

令和 4 年度千葉県計画の策定及び過年度計画の変更について

※端数計算の都合上、千円単位で計算した場合と総額などが一致しない場合があります。

1 国への要望と内示の状況について（表 1 参照）

- (1) 国へは、医療分 28.9 億円、介護分 47.1 億円の合計 76.1 億円で要望した。
 (2) 医療分、介護分ともにすべての区分で内示が示されている。
 (3) 医療分について、区分 I-②については要望額どおりだが、区分 I-①、II、IV、VIは要望額と内示額に差額があった。なお、介護分については例年同様、要望額どおりに内示されているところである。
 千葉県計画の策定にあたっては、要望額と内示額に差額が生じた部分について、対応方針に基づき、事業費を修正の上策定し、国へ計画の提出を行うことしたい。

2 要望額と内示額の差額への対応方針について（表 2 参照）

対応方針

- ① 令和 4 年度執行分については、過年度計画基金と令和 4 年度計画基金を一体的に運用（過年度基金残額の活用）することにより、基金計画全体を通じて事業の実効性が確保できるよう努める。（過年度計画基金活用額：I-①医療施設 0.4 億円、II 在宅医療 0.2 億円、IV 医療人材 3.9 億円、VI 労働環境 2.0 億円）
 ② ①によっても要望額との差額が生じる II 在宅医療（不足額※1：817※2千円）、IV 医療人材（不足額：24,017※3千円）の実施事業については、既に執行残が見込まれる事業については減額し、必要額を確保する。 ※1 過年度基金の残額を活用してもなお不足する額

（表 1）基金の要望と内示

（単位：億円）

国の事業 区分	国への 要望額 (A)	内示 状況 (B)		差額 (B-A)
		R 4	R 5	
I-① 医療施設	1.7	1.7	1.3	0.4
I-② 病床再編	1.3	1.3	1.3	0
II 在宅医療	0.8	0.8	0.6	0.2
IV 医療人材	24.0	24.0	19.9	4.1
VI 労働環境	1.1	1.1	0	1.1
医療計	28.9	28.9	23.1	5.8
III 介護施設	38.7	26.8	11.9	0
V 介護人材	8.4	8.4	8.4	0
介護計	47.1	35.2	11.9	0
合計	76.1	64.1	70.2	5.8

（表 2）令和 4 年度計画の内示対応

（単位：億円）

国の事業 区分	国への 要望額 (A)	内示 状況 (B)	差額 (B-A)	対応策		R4 年度計画の 執行予定額
				方針 ① 過年度 基金活用	方針 ② 事業 見直し等	
I-① 医療施設	1.7	1.3	▲0.4	0.4		1.7
I-② 病床再編	1.3	1.3	0	0		1.3
II 在宅医療	0.8	0.6	▲0.2	0.2	▲0.0※2	0.8
IV 医療人材	24.0	19.9	▲4.1	3.9	▲0.2※3	23.8
VI 労働環境	1.1	0	▲1.1	1.1		1.1
医療計	28.9	23.1	▲5.8	5.6	▲0.2	28.7
III 介護施設	38.7	38.7	0	0		38.7
V 介護人材	8.4	8.4	0	0		8.4
介護計	47.1	47.1	0	0		47.1
合計	76.1	70.2	▲5.8	5.6	▲0.2	75.8